

平成31年度 東区 特色ある区づくり予算(区役所企画事業) 実施案

(単位:千円)

区分	事業名	担当課	概要	H30 予算	H31 予算案
新規	こいのぼりプロジェクトin寺山公園	建設課	○H30.4のオープン以来、東区を代表する賑わい・交流スポットとして注目を集める寺山公園及び子育て交流施設「い〜てらす」に、区民から無償で提供いただいた「こいのぼり」を、子育てと成長の象徴、東区のシンボルとして掲揚し、市内外からの注目を集め、賑わいを創出する。 ①無償提供いただいたこいのぼりの掲揚 ②関係団体等を連携したイベントの開催	-	2,700
	東区安全安心ファミリーフェスタ	総務課	○若い世代の防災への関心の低さや、高齢者を狙った特殊詐欺や交通事故の増加が課題となっていることから、区民の安全安心への意識向上を図り、くらしやすいまち東区にするため、東区安全安心ファミリーフェスタの開催を通して、防災・防犯・交通安全への啓発を行う。 ①体験ブース(災害時行動など) ②展示コーナー(防災グッズなど) ③車両展示 など	0	700
継続	東区まんなか文化プロジェクト	地域課	○東区市民劇団による演劇公演や、新潟県立大学と連携したイベントを開催することにより、東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信していく。 ①東区市民劇団演劇公演事業 ②県立大学連携文化振興事業 ③東区文化活動サポート事業	2,500	2,500
	東区の産業・観光にぎわいプロジェクト	地域課	○東区の個性である「産業のまち」を区内外に広く発信し、東区の魅力を対外的にアピールすることで、区民としての誇りの再発見と交流人口の拡大を促進する。 ①工場夜景バスツアー ②産業風景フォトコンテスト ③工場見学 ④ものづくりワークショップ ⑤スペシャルサイトでの情報発信	3,700	2,200
	東区歴史浪漫プロジェクト	地域課	○東区にあったとされる説が有力な「淳足柵」と、平成26年度に古墳であると確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の啓発を図るとともに、区民・商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組む。 ①普及啓発事業 ②探索調査事業 ③関連活性化事業	5,200	5,200
	美しい東区環境づくり	区民生活課	○区内一斉清掃等により、まちの美化や環境保全に関する意識の向上を図り、「クリーン東区」のイメージ定着につなげる。また、啓発看板等を設置し、不法投棄の防止に取り組む。 ①区内一斉清掃(東区クリーン大作戦) ②不法投棄ゼロの推進 ③～通船川～ 環境ポスターコンクール	1,700	1,700
	高齢者見守り訪問	健康福祉課	○第三者の目が届いていないと思われる高齢者を対象に、見守り訪問を実施して生活の様子を確認するとともに、状況に応じてふさわしいサービスへの誘導を図る。 ・民生委員による一次調査と、保健師・看護師等による二次訪問での現況把握	2,300	2,300
	地域で取り組む健康長寿	健康福祉課	○区民の健康寿命の延伸を目的に、区民全体を対象とする普及啓発のための講演会と、ウォーキング自主グループなど地域で活動する団体を対象にリーダー育成を実施し、身近な場所で健康づくりに取り組める環境を整える。 ①健康づくり・介護予防講演会 … 3回 ②自主活動リーダー研修会 … 12回	800	800
	東区子ども・子育てサポート	健康福祉課	○子育て中の親子の集う場や親同士の交流の場の提供、さまざまなニーズに対応した子育て支援講座の開催などを通じて、子育ての不安感や孤立感の解消を図る。 ①子育て支援講座、親子・地域の交流 ②東っ子ふゆまつり ③子育て講演会 ④子どもへの虐待防止の強化 ⑤発達障がいについての研修・啓発	4,600	4,600
	わが家の防災力向上	総務課	○各家庭で災害時の避難行動や防災基礎知識を習得してもらうことを目的に、専門講師または東区総務課の職員が講師となり、防災出前講座を実施。また、小学生などの親子が電気のない生活などを体験しながら日頃からの防災に対する備えなどを考えることを目的に「親子防災チャレンジデー」を実施。 ①防災出前講座 ②親子防災チャレンジデー	3,000	3,000
	東区安心安全な地域づくり	総務課	○交通安全協会や防犯協会などと協働して、交通安全運動などの各運動月間に合わせて、広報展示コーナーを設置し、区民の交通安全などに対する意識の醸成を図る。また、9月の防災週間などに、市民の更なる防災意識の向上を目指して、防災展示を行う。 子ども自身が犯罪から身を守る能力と地域全体で防犯力を高めることを目的に、地域住民と小学生が参加して「地域安全マップづくり」を行う。 ①交通安全、防犯啓発展示 ②防災展示 ③地域安全マップづくり	500	300
終了	みんなおいでよ！寺山フェスタ	健康福祉課	○寺山公園と子育て交流施設「い〜てらす」を広く周知することを目的に、子どもから高齢者まで楽しめるレクリエーション等を提供する。 ①芝の広場を使ったニュースポーツ体験 ②指定管理者による子どもと保護者を対象にした交流事業 ③育児相談コーナー ④移動販売やフリーマーケット ⑤防火設備紹介、防火広報 ※水と土の芸術祭2018 こどもプロジェクト「キッズワークショップ」、健康寿命延伸事業のウォーキング教室・総おどり体操も同日開催 当日は約7,000人が来場し、公園と「い〜てらす」の周知という当初の目的は概ね達成された。この事業は30年度で終了するが、寺山公園を活用した賑わいづくりの事業は31年度新規の「鯉のぼりプロジェクト」に継承される。	1,700	-
合 計				26,000	26,000